

【島のくらしの情報】

新上五島

①仕事（収入）の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹産業である漁業などの第1次産業から、建設業や製造業の第2次産業、福祉・医療や飲食業、その他サービス業の第3次産業まで複数あります。 ・ 収入については、職種や事業所により異なりますので、詳しくはお問い合わせください。
②住居の状況（貸家、空き家など）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家情報登録制度（空き家バンク）があり、月額数千円～ 空き家を借りることができます。 ・ また、町内には不動産業者（長崎県宅地建物取引業協会登録業者）が3社あり、他にも個人でアパート等を経営されている方もいます。
③医療環境の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹病院 1ヶ所、医療センター 2ヶ所、診療所 11ヶ所、歯科 11ヶ所、眼科 1ヶ所
④福祉環境の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護施設 19ヶ所
⑤教育環境の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所 10ヶ所、幼稚園 3ヶ所、小学校 11ヶ所、中学校 6ヶ所、高等学校 3ヶ所
⑥上下水道・電気・ガスの状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島内の水道利用状況（普及率）は100%です。 ・ ガスはプロパンです。 ・ 太陽光や風力などの再生可能エネルギーの利用にも取り組んでいます。
⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博多港、長崎港、佐世保港からの航路があります。
⑧島内の交通手段（費用、便数など）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路線バスが走っていますが、便数が少ないため、島の多くの方は自家用車を所有しています。
⑨買い物場所・物価の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町の中心部には、スーパーやドラッグストア等が多数あります。 ・ 移動販売車があります。
⑩これまでの移住実績	<p>平成17年度～平成28年度までに、170名の移住者がおります。</p>

⑪移住を希望される方の短期滞在、 下見に対する支援の状況	・短期滞在施設として、町有のログハウス等を格安で利用可能です。（7日以上～30日まで利用可能。7～15日まで 25,000円～ 延泊する毎に 1日1,700～円）
⑫移住にあたっての支援の状況	・空き家改修補助金制度があります。（改修費用の半額を補助。 上限50万円）
⑬そのほか島での暮らしぶりについて 伝えておくべき必要な情報	